

## センシング技術応用セミナー



### IoTが実現する世界の課題と展望

日時：平成30年6月13日(水) 9:30～17:00

場所：(株)島津製作所 関西支社 マルチホール

■所在地

〒530-0012 大阪市北区芝田1丁目1-4

阪急ターミナルビル14階

TEL (06)6373-6522 FAX (06)6373-6524

■アクセス

阪急・地下鉄・阪神梅田駅、JR大阪駅より徒歩1～数分  
※14階へは阪急ターミナルビル高層階用エレベーターをご利用ください。

主催：センシング技術応用研究会、  
(一社)大阪府技術協会

後援：(地独)大阪産業技術研究所



### 参加のおすすめ

モノのインターネット(IoT)が注目を集めるようになって数年が経ち、先進的な企業はIoTへの取り組みを活発化させています。一方で、優れたセンシング等の技術を持ちながら、IoTへの取り組み方を見いだせない企業も多いのが現状です。本セミナーでは多方面の応用事例の紹介を中心に、IoTの現状、課題、展望をご講演頂き、聴講される方の事業や開発へのヒントになることを目指します。

■参加費(テキスト代・消費税を含む)

主催・協賛団体会員：8,000円、一般：10,000円、学生：3,000円

\*参加者名、会社名・学校名、連絡先住所、電話、(主催、協賛、一般、学生)をご記入の上、申し込み先にメールまたはFAXで お申し込みください。

協賛団体(予定)：(一社)電気学会、(一社)電子情報通信学会、(一社)次世代センサ協議会、  
(一社)日本機械学会、ニューセラミックス懇話会、(公社)応用物理学会  
(一社)KEC関西電子工業振興センター(一財)大阪科学技術センター他13学協会

※協賛団体の詳細につきましてはセンシング技術応用研究会事務局にお問い合わせ下さい。

■定員：60名(先着順)

■申し込み締め切り：6月12日(火)

申し込み・問い合わせ先

センシング技術応用研究会

〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野2-7-1 大阪産業技術研究所和泉センター内

TEL :0725-51-2534 FAX:0725-51-2597

E-mail: sstj@dantai.tri-osaka.jp URL: http://tri-osaka.jp/dantai/sstj/

【開会挨拶】 センシング技術応用研究会 会長 奥山 雅則 氏

(9:30～9:35)

【講演】

1. 「ボディセンサネットワークを活用した労働環境評価と健康経営」

(9:35～10:25)

大阪大学大学院 基礎工学研究科 機能創成専攻 生体工学領域 教授 清野 健 氏

ウェアラブル生体センサは医療診断や日常の健康管理への応用が期待されている。本講演では主に、労働環境での利用を想定したウェアラブル生体センサの活用法、健康経営のサポートのためのシステム開発について紹介する。

2. 「製造業におけるIoTの現状と将来」

(10:25～11:15)

三菱電機株式会社 FAシステム事業本部FAソリューション事業推進部 FAソリューションシステム部 技術企画グループ 主席技師長 茅野 眞一郎 氏

製造業、特にFA分野におけるIoT活用に関して、国内外の状況や動向、主な活動に関してご説明します。また、IoT活用の具体的な事例についてもご紹介し、併せて今後の展開に関して述べます。

3. 「ガス機器IoTの取り組みと今後の展望」

(11:15～11:55)

大阪ガス株式会社 リビング事業部 商品技術開発部 スマート技術チーム 高溝 将輝 氏

大阪ガスでは2016年から家庭用燃料電池「エネファーム」をインターネット接続(IoT)させ、メンテナンス業務効率化、遠隔操作などの新サービスの提供を開始した。2017年からはIoT対応を給湯器にも拡大し、併せてリリースした給湯器見守りやお湯使用履歴見守り、AIスピーカーによる遠隔操作などのIoT新サービスのご紹介と今後の展望をご紹介します。

--- 昼休み ---

(11:55～13:00)

4. 「スマート農業におけるIoTとセンシング」

(13:00～13:50)

ベジタリア株式会社 取締役 技術開発本部長  
株式会社イーラボ・エクスペリエンス 技術部 取締役 島村 博 氏

モバイル環境の整備により、屋外IoTの利活用が進む社会基盤は整備されたため過去にはない、新たな応用展開と社会実装が進むと考えられる。本日は、スマート農業を切り口としてセンシング応用の市場化可能性について紹介したい。

5. 「IoT接続トイレ型健康モニターを用いた正常猫の排尿行動解析」

(13:50～14:40)

鳥取大学 農学部共同獣医学科 教授 岡本 芳晴 氏

今回新たに開発したIoT接続トイレ型健康モニターを紹介する。本トイレの使用により、飼い主は個々のモバイルで常時猫の排泄状態を把握可能となる。本トイレを使用する事により、より早期に泌尿器疾患の臨床症状を把握することが可能となる。

6. 製品紹介「IoTによるペットのヘルスケア機器商品」

(14:40～15:10)

シャープ株式会社 IoT事業本部IoTクラウド事業部 営業推進部 部長 大石 正人 氏

言葉を発しないペットのヘルスケアをおこなうために、センシングしたデータをアルゴリズム処理し、飼い主のスマートフォンへその結果を通知します。健康な時からセンシングすることによって、体調の急変や徐々に変化する体調をペットの行動等をセンシングすることによってリズムの変化をお知らせします。

--- 休憩 ---

(15:10～15:30)

7. 「『センシングデータ流通市場』での新たなセンシング技術」

(15:30～16:20)

オムロン株式会社 技術・知財本部 SDTM推進室 内藤 文嗣 氏

様々なセンサデータが収集・蓄積・活用される世界が実現しつつある。これらのセンサデータを効率よく活用し、新しいビジネス創出の実現を目指す『センシングデータ流通市場』での新しいセンシング技術を紹介する。

【情報交換】 講演終了後も、講師、参加者相互の情報交換のための場を設けますのでご利用ください。